

医療従事者の新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

先にお知らせしましたとおり、8月4日（火）および7日（金）に、当院リハビリテーション科に勤務する医療従事者2名が新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」と判明しました。感染が確認された後、医療安全の観点から当該部署の業務を休止しています。現在、倉敷市保健所と連携の上、対策を進めています。

当該職員2名について、倉敷市保健所が指定する当院における濃厚接触者のPCR検査の結果は全て「陰性」であり、さらに当院が接触者の対象範囲を広げて自主的に行ったPCR検査の結果も全て「陰性」となりました。

ただし、患者さんの安全確保を最優先に考え、リハビリテーション業務は当面休止を続け、入念な感染対策を行います。現在のところ8月24日（月）の再開を目処に準備をしています。

なお、リハビリテーションに関連しない診療は、最大限の感染対策を講じた上で従来通り継続して参ります。

皆さまに大変なご不安ならびにご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。事情ご賢察のうえ何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月11日
倉敷成人病センター
病院長 梅川 康弘